

東京浅草中央ロータリークラブ

【週報】平成18年2月8日発行

第975回例会 第961号

会長:中村 義英 副会長:長沼 一雄 幹事:片岡 邦夫 会報委員長:藤野 勝彦

<2005-2006年度テーマ>

・超我の奉仕 ・超我の奉仕 ・20周年を迎えて、更に大きく『愛』の輪を	RI会長 カール・ウィルヘルム・ステンハマー 2580地区ガバナー 古宮 誠一 クラブ会長 中村 義英
---	---

今日の卓話 3クラブ合同例会 神渡良平様 『人は何によって輝くのか』 場所：浅草ビューホテル	◎次回卓話予定(2月15日) (株)マッキ-スリ-エム<東京浅草ロータリークラブ> 代表取締役 牧野 光男 様 紹介者：植木 榮 君
---	--

<2月の卓話予定表>

1月31日・2月1日	地区大会 / 振り替え休日
2月8日	3クラブ合同例会 神渡良平先生「人は何によって輝くのか」
2月15日	東京浅草ロータリークラブ (株)マッキ-スリ-エム代表牧野光男氏
2月22日	夜間例会 落語家 立川 談幸師匠

[平成18年1月25日 第975例会の記録]

【会長報告】<中村会長>

久しぶりの夜間例会です。ガバナー事務所より「2008～2009年度の当地区のガバナーノミニーが正式に決定いたしました。」と言う連絡が来ております、東京武蔵野RCの桜井権司という方です。地区大会 2日目(2月1日)午後 5時よりの表彰プログラムにおいて、昨年度の当クラブの“どんどこどん”に対し「ガバナー賞」の表彰があるとの通知が来ています。当日は全員出席を頂きたいと思っております。昨年開催された「名古屋万博」の折に使われた全国 2, 335クラブのガラス製の記念銘板が送られて参りました、ロータリー館には21, 500人のロータリアンが訪れたそうです。

【幹事報告】<片岡幹事>

- ・来週の例会は地区大会の振替え休日となります。地区大会にご出席の方は会場ニューオータニへ、点鐘は13時となります。尚、第1日目の1月31日(火)に出席予定の方は今年度のみの特例で16時40分からはなりますので、ご注意下さい。
- ・20周年記念誌への投稿が未だの方は是非早めにお問い合わせ致します。
- ・2月よりロータリーレートが1ドル114円に変更になります。
- ・2月8日の例会は三クラブ合同例会になっております。各委員会(SAA・親睦・プログラム・会報等)のご協力を宜しくお願い致します。

【理事会報告】

1. 12月度会計報告承認
2. 2月8日(水)三クラブ合同例会開催の件、主催クラブは東京浅草中央RC
浅草ビューホテルにて 12時30分～13時45分
講演講師 神渡良平氏
1月27日までに三クラブ合同例会への出欠の確認
1月30日に最終打合せ、SAAと親睦。次年度は東京浅草RCが担当主催する。
3. 地区大会 1月31日(火)・2月1日(水) 会場:ホテルニューオータニ
2月1日(水)当クラブ例会は振り替え休会とする。
4. 次週より週報の誕生日祝・出席100%表彰は予定ではなく結果記載とする。
予定掲載の内容は今迄どおり「今週の卓話と次回の予告」、「来月の卓話予定表」とする。

【委員会報告】

・S. A. A <齊藤委員長>

2月8日の合同例会にて、テーブルマスターをお願いするメンバーの方々のご協力をお願い致します。

・ロータリー情報委員会 <柿沼委員長>

2月の家庭集会は本来の家庭集会の名の通り、会員自身の施設、公共施設等で実施出来れば幸いです。議題は永遠のテーマ『増強』です。

・親睦活動委員会 <矢野副委員長>

恒例の会長、幹事の慰労を兼ねた懇親旅行を6月25日(日)～26日(月)に伊東温泉で開催致します。予定に入れておいて下さい。

例会後の二次会は地下の”アイスハウス”で、会費はV・Hのご好意で2?? ?円、是非ご参加下さい。

・社会奉仕委員会 <須藤 委員>

梅まつり「古木」を植えるイベントは2月26日に決定、午後1時に全員集合で参加しましょう。

・青少年委員会 <太田地区青少年委員>

1年の留学を終えて昨年8月にフランスから帰国した国分 圭さんと今年の夏フランスに派遣される長島奨子さんが例会に出席しております。

【来訪者】	【出席報告】
ゲスト 3 名 ビジター 1 名	総数 49名, 出席39名, 欠席7名, 出席率 84.78% (免除 2名) 第972回例会 修正変更3名欠席,出席率 93.48%

ニコニコボックス

■宮沢君

本日卓話をして頂く鈴木教子様をご紹介します

■山尾、井田、齊藤、宮村、上野、伊石、中村、藤田、天笠、藤野、遠藤、松崎 君

平成18年(イヌ年)の初めての夜間例会を祝して

■原田君

新潮新書の「国家の品格」は久しぶりに面白い日本人論でした。

■松崎君

年間100%出席の表彰を頂き誠に有難うございました。

■吉沼君

・1月26～28日、東京ビックサイトにて東京テーブルウェアトレードショーが行われます。今年の商運を占ってきます。

【卓 話】



〰〰〰台東区温暖化防止の取組〰〰〰

台東区役所環境保全課長 鈴木 教子 様

昨今の温暖化問題で世界の大きな動きとして「京都議定書」の発効が挙げます。世界各国が“温室効果ガス削減問題”に取り組み昨年2月に8年を要して発効しましたが、漸く温暖化防止に向け国際社会の取組が緒に就きました。しかし、日本は米国・中国・ロシアに次ぐ“世界4番目の排出国”であり、第一約束期間(2008～2012)が目前に迫っているにも拘らず、当初から批准していない米国をはじめカナダを含めて、

各国とも逆に増加しています。

現在、先進国の方が排出量が多いが、2010年を境に開発途上国が先進国を上回り、特に世界2位で国民一人当たり日本の1/3の排出量の中国が日本と同じになる頃には世界の排出量の半分を占めだろつと言われている。

「温暖化問題」は我々の生活にも悪い影響が出始めている。都市部(杉並・中野)での局部的集中豪雨、桜の開花・楓の紅葉の時期のズレ、冬に氷が張ら無くなつた等。台東区で排出されている約半分は事務所・店舗の業務関連、また家電製品の増加による家庭部門が占め、行政の力だけで抑制するのは困難であり、区民や事業者の方々とは協力し目標年までに6%削減の達成を掲げています。

区内事業者の環境意識のアンケートの結果、9割が前向きで、既に取り組んでいる効果として「従業員の環境意識向上」、「コストの削減」、「取引先の信頼向上」がある。多くの事業者は環境に配慮した取り組みは重要で、企業の社会的責任という意識の高さがある反面、取り組む余裕がないとの回答者が13%も有りました。

環境問題に取り組む課題として「ノウハウや情報の提供」「従業員の意思統一」、「社内体制の問題」が挙げられ、昨今の環境問題のキ-ワ-ドに「環境と経済の好循環」があり、企業が取り組むには<費用対効果>

<台東区としては「環境と経済の好循環を目指した事業者」に対し3つの取組をしております>

取組(1) 事業活動における計画的な省エネルギー

- 環境マネジメントシステムの導入
- 各業態のエネルギー消費の特性を知り、効果的な省エネ対策

区の支援策

- ①環境マネジメントシステムを取得する際の相談や資金の融資(協議中)
- ②事業者のエネルギー使用実態を調査し、業態に応じた環境配慮マニュアルを作成
- ③環境配慮の優良企業を表彰し、取組を広く紹介

取組(2) 新エネ、省エネ関連機器の導入

- トップランナー基準の機器や設備に更新→ランニングコストの削減
- 太陽光発電などの新エネルギー設備の導入→企業のイメージアップ

区の支援策

- ①企業のエネルギー管理とコスト削減方法について講習会を実施
- ②事業者が新エネルギー機器を導入する際に資金の融資斡旋(協議中)

取組(3) 敷地や建物の緑化

- 地上の緑化スペースの少ない台東区
- 屋上や壁面の緑化を推進→建物内の省エネ、景観、大気浄化、二酸化炭素吸収
- 建物の周りの敷地を芝生や保水性のある材質で被覆→気温の上昇を抑制
- 区立小学校の屋上全面芝生化→夏場の電気使用量を1割以上削減

区の支援策

- ①区内の事業者が屋上緑化又は高反射塗料を施工する場合、費用の1/2を助成
- ②エコ緑化フェア等での緑化技術を紹介、緑化セミナーの実施